

# 製品のお買い上げにあたって

## P1 ゾーニングシリーズ

<スタンディングブース>

- 転倒防止をするため個室1台につき、片側安定脚を2個使用してください。

## Genela

- 最長W7200mm(最大連結数3連結)まで連結可能です。※W2800は2連結まで
- 移転や移設、部品交換時の施工は、販売店にご依頼ください。
- 120°タイプは2連結まで可能です。

## STAGEO FREE

- 最長W9600mm(最大連結数4連結)まで連結可能です。※W2800は2連結まで
- ハイタイプは最長W4800mm(最大連結数2連結)まで連結可能です。
- 移転や移設、部品交換時の施工は、販売店にご依頼ください。

## ■トレー付タイプについて

- STAGEO FREE type-Sトレー付に関してはすべて鍵付ですが、番号はすべて異なります。内筒交換対応のため、同番にしたい場合は販売店またはプラスグループ営業所までお問い合わせください。
- STAGEO FREE type-Sトレー付タイプにキャビネットを入れる場合、キャビネットはH635mm以下のものをお選びください。
- STAGEO FREE type-WにA3・A4トレーを取り付けた場合、キャビネットはH628mm以下のものをお選びください。(トレー取付箇所以外の場所ではキャビネットはH635mm以下のものが設置可能です)
- STAGEO FREE type-S / type-Wに設置するキャビネットは、両面タイプD585mm以下、片面タイプD670mm以下のものをお選びください。

## ■カウンター天板積載質量について

- 最大積載質量:20kg  
※W2400、W2000のデスクトップパネルにカウンター天板を2枚設置する場合、1枚あたりの最大積載質量は10kgとなります。  
※カウンター天板の上に偏って重いものを載せないでください。落下の危険性がございます。

## XFシリーズ デスク・テーブル

- 移転や移設、部品交換時の施工は、販売店にご依頼ください。

## 収納部などの施錠

- デスクの引出しなど収納部の施錠について、詳しくはP.巻末04をお読みください。

## V1シリーズ

- 壁付けタイプは背面パネルによる仕上げを施していないため、ガラス張りの壁面や窓面には設置できません。

## DANCE

お買い上げにあたりましては、以下の注意事項をお読みいただき、ご了承いただいた上でのご購入をお願いいたします。

- DANCE シリーズは天然の木材を使用しているため、一つひとつ色合いや木目が異なります。
- 天然木の特性として、角材に反りや変色が生じる場合があります。
- 角材に反りが生じて、通常の使用における強度や安全性に影響はございません。安心してご使用いただけます。

## モニターアーム

### ■GE-MALレイアウト制限<Genela>

- デスク全サイズ共通(天板1枚あたり):モニター取付総重量20kgまで  
例 モニター重量4kgのとき モニター4kg+モニターアーム1kg=5kg  
取付可能数 天板1枚あたり 20kg÷5kg=4台まで

### ■XA-MA100レイアウト制限<STAGEO FREE>

- デスクトップパネル、ファンクションビーム1枚あたり、モニター取付総重量20kgまで(両面・片面共通)  
※W2000~W2800はファンクションビーム2枚セットとなりますので、1枚あたり20kgまで取付可能となります。  
例 デスクサイズW2400/ファンクションビームW2400のときモニター重量4kg、モニターアーム1kg=5kgの場合  
ファンクションビーム1枚あたり取付可能台数20kg÷5kg=4台×2枚セット  
合計8台まで取付可能。  
※片面タイプ背面側への取付はできません。

### <XFシリーズ デスク・テーブル>

- デスク全サイズ共通:モニター取付総重量20kgまで  
例 モニター重量4kgのとき モニター4kg+モニターアーム1kg=5kg  
取付可能数 天板1枚あたり 20kg÷5kg=4台まで

## ローパーティション

### ■XFスクリーン レイアウト制限

- 使用の際は、図24~図28に示す各条件を必ずお守りください。  
☆制限範囲を超えたレイアウトに関して事故などが生じた場合は、保証対象外となります。  
☆図25、27に必ずアジャスタータイプを2個(図27の場合は左右のパネルの内側に)ご使用ください。



図24

図24  
パネル単体の場合、安定脚を2個使用とする。  
※安定脚はアジャスタータイプ・ディスクキャスタータイプどちらでも使用可能。

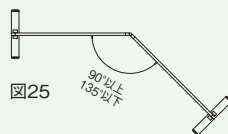


図25

図25  
パネル2枚組で安定脚2個使用の場合、連結部パネル同士を90°以上135°以下に折りたたみ使用すること。  
※安定脚はアジャスタータイプのみ使用可能。

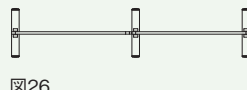


図26

図26  
パネル2枚組で直線レイアウトにする場合、安定脚の数は3個とする。  
※安定脚はアジャスタータイプ・ディスクキャスタータイプどちらでも使用可能。

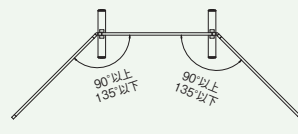


図27

図27  
パネル3枚組で安定脚2個または3個使用の場合、連結部パネル同士を90°以上135°以下に折りたたみ使用すること。  
※安定脚はアジャスタータイプのみ使用可能。



図28

図28  
パネル3枚組で直線レイアウトにする場合、安定脚の数は4個とする。  
※安定脚はアジャスタータイプ・ディスクキャスタータイプどちらでも使用可能。